



ちゅーしゅー耳を垂けんおめえかな?

「長家本舗の提案!」

人生を10年単位で…。

住まい造りを通じて新しい人生を踏み出す二人に、私たちがお話しする生活設計の単位がこの10年という区切りです。出会い、結婚、そして、スタートから2、3年。二人の生活に新しい命の誕生を迎えます。そしてその子の成長を見守る最初の10年…。やがて小学校、中、高校と教育を重ね、その成長と変化に戸惑いすら感じる夫婦にとって35才〜45才という一番活動的な10年間…。そして、大学への進学、卒業と共に就職、やがて両親のもとを巣立ち、独立し、家庭を築く結婚。両親にとって最大の金銭負担のピークをむかえる、第3の10年がやってきます。賑やかな家庭も、夫婦二人きりの静かな時を迎えようとしています…。

「ふと気がつく」と私も55才です。「定年まであと5年。なりふり気にせず家族のために働いてきた自分自身を振り返り、日増しに感じて始めてきた力の衰えと、その先にある二人きりの不安から離れていった子供夫婦との同居も脳裏をよぎります。そんな様々な変化の中で暮らす、その生活の基盤となる「住まい」も、このそれぞれの10年を単位とした変化に対応できる住まいを求めることが重要なのではないかと考えています。

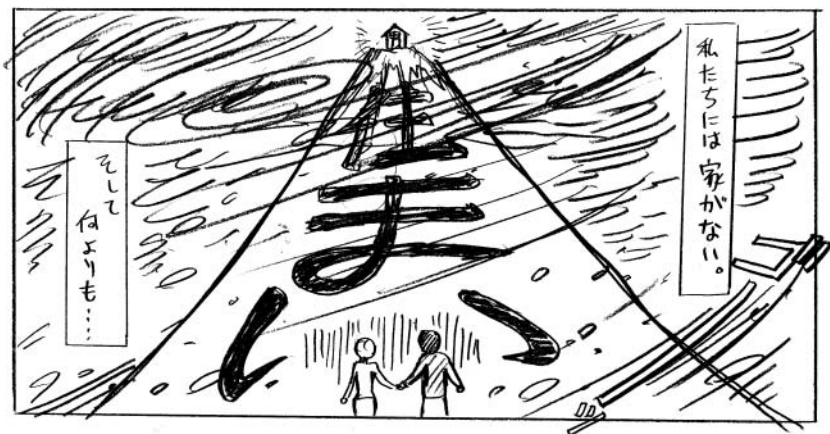
けんいち(25) ♥ まなみ(24)の

長家本舗物語

新婚編



保存版



第一章 「お金がない」





僕家の人。

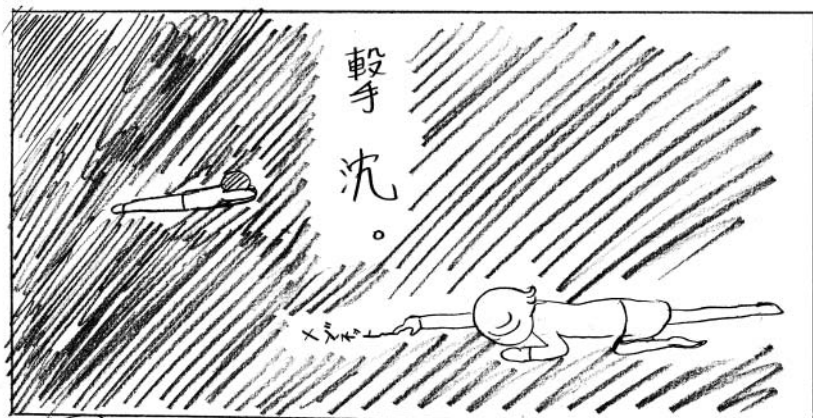


第二章

「8万円の壁」







第三章

「別れの予感」







